

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 招集について、トラック競技は各競技開始時刻の15分前、フィールド競技は30～40分前に完了し、同時にナンバーカードの確認を行う。また、招集時刻が他の競技時刻と重なっている場合は同時出場届を、棄権する場合は欠場届（用紙は招集所に準備）を招集開始時刻までに競技者係に提出する。混成・スプリントトライアスロンとともに、2種目め以降棄権する場合も、欠場届を必ず提出すること。
 混成競技については、2日間とも最初の種目のみ上記のとおり招集する。2種目めより現地集合とする。
 スプリントトライアスロンは、全種目招集所で招集を受け、腰ナンバーカードをもらう。不正スタートについては2回目以降した場合、その種目のみ失格とする。
 招集時刻に遅れた者は当該競技種目を棄権したものとして処理する。
3. アスリートビブスは、胸、背部に確実につけること。ただし、跳躍種目については片方だけでもよい。トラック競技は本部で用意した腰ナンバーカードを指定された位置につけること。腰ナンバーカードは競技開始直前に付け、終了直後に必ず返却する。
4. 競歩において、周回を残し32分を超えた者については、競技を打ち切るものとする。
5. 走高跳のバーの上げ方は、申込記録により原則として以下の通りとする。

性	組	数	練習	最初の 高さ	バーの上げ方
男子	A	13	1.40	1.45	1.50 . . . 1.70 1.73 以降3cmずつ
	B	30	1.25	1.30	1.35 1.40 . . . 1.70 1.73 以降3cmずつ
	C	30	1.25	1.30	1.35 1.40 . . . 1.70 1.73 以降3cmずつ
女子	A	19	1.10	1.15	1.20 1.25 . . . 1.40 1.43 以降3cmずつ
	B	25	1.05	1.10	1.15 1.20 . . . 1.40 1.43 以降3cmずつ

※天候などによる変更は、総務と審判長及び跳躍審判員が協議して決定する。

6. 競技用具は、会場備え付けの物を使用する。その他の物は許可なく競技場内に持ち込んではならない。投擲物の検定は行わない。
7. 混成競技及びスプリントトライアスロンで1～3位には賞状、4～10位には専門部賞状を、混成競技は1～6位にはトロフィーを授与する。順位決定後、20分以内に表彰者控え所に集合すること。
8. 応援について、メインスタンドでの集団応援は禁止する。また、横断幕や幟の設置は本部の指示に従って設置すること。
9. 助力について、競技規則TR6.に従う。なお、サイドスタンドでは映像機器競技者に手渡しして見せる事は認めるが、メイン・バックスタンドでは、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡したりしての映像確認は認めない。
10. 環境美化について、グラウンド・スタンド・選手控え所・トイレ・更衣室など、使用した周囲も含めて美化に努めること。また、ゴミは各自で必ず持ち帰ること。